

一般質問発言通告書

発言順位 2番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和2年 9月 8日

三島市議会議長 大房 正治 様

三島市議会議員 13番 中村 仁



質問事項1 大場地区、三島南高校南側・大場郷地の開発について

具体的な内容 大場・函南 IC周辺用地の都市的土地区画整理事業に関する地元地権者の協議や三島市による可能性調査の実施など、進展が確認される中での、三島市の考え方・方向性を伺う。

- 1 この地域の土地利用について、第5次三島市総合計画や国土利用計画にはどのように位置づける予定か。また、総合計画等への位置づけは、市としての方針を示すと同時に、その実現に向け取り組むことを市民に約束したものと考えるが、それでよいか。
- 2 本年度可能性調査の予算措置がされた。その内容は。
- 3 実施が予定されている可能性調査の各項目について、どこがどのような結果であれば、土地利用を進め、逆にどのような結果であれば進めないと考えているのか。
- 4 浸水区域は市域全体の問題である。市として土地利用を進めるのか、抑制するのか。統一的な判断基準が必要と考えるがどうか。
- 5 三島市における「スーパーシティ構想」の検討について
 - (1) 裾野市における「コネクティッドシティ構想」との連携・アプローチは。
 - (2) 大場地区の「スーパーシティ構想」の地域指定の可能性について
- 6 (1) 大場地区が「ふじのくにフロンティア推進区域」に再指定される可能性は。
(2) 大場地区以外の可能性は。
- 7 他市における大場地区同様の農地から、都市的土地区画整理事業に転換し、魅力的な街づくりに成功した事例があるのではないか?と思います。他市における成功事例について伺う。
- 8 三島市における「ポストコロナ」を見据えた企業誘致や新たな街づくりとは。

質問事項2 三島市内における自転車の活用と安全対策について

具体的な内容

近年、自転車利用に対する関心がとても大きくなっている。自転車の気軽さ、健康増進、環境意識の高まりなど、様々な理由が想像されるが、マイナス面では、自転車に関連する事故が全国的にも増えている。2019年10月から静岡県では、自転車損害賠償保険への加入が条例で義務付けられた。今回、今年6月に三島市で策定された「三島市自転車通行空間ネットワーク整備計画」について伺う。

- 1 自転車通行空間ネットワーク整備計画が策定された背景について
- 2 自転車通行空間ネットワーク整備計画の概要について
- 3 大場駅付近の整備計画について
- 4 今後の整備や方向性について